

百歳、百歳

浜田信男(立田)

ケンにはヒヤクサイ、ギンもヒヤクサイ、あははははは。テレビコマースヤルや雑誌の表紙などに、二人で二百歳という双生児おばあちゃんが登場している、二人の名前がい。なんといつても金と銀だから。黄金の国ジバングを代表するような名前だ。

「きんさん、ぎんさん」はいまやスーパー長寿アイドル。二人の自宅近くでは「百歳のおばあちゃんの家はど」と尋ねる人が後をたかないらしい。

「こんなばばさんを見てみんな何かいいことあるの」と、きんさんぎんさんは聞くという。

ちょっといい話

中司愛子(植野)

CM出演料は二人の住む愛知県と名古屋に寄付している。こちら九十六歳の病父の介護に明け暮れる私の知人は「老人に幸せに過して貰うには、回りの者のすこい努力がいるぜよ」といっている。まあしかし、世の中は老若男女で成り立っているのだから、老人の姿の見えるな社会なんて無意味だし、テレビや雑誌に老人が活躍するなんてことは、とてもいいことであると思うのも、私が老人の仲間だからであらう。

◎ニンニクしょう油
ニンニクひと玉(一きれではなく)を一つずつ皮をはがします。これを半分切つてコーヒの空きびんに入れまます。しょう油を入れて、1週間くらい置くと、ニンニクしょう油ができます。匂いがきついときは、普通のしょう油を足します。

牛肉、豚肉、鶏肉等の焼きものにかけて、焼き飯に少し入れると、味も香りもよくなります。また、漬物にかけてもよいでしょう。

市民サロン

このページは市民の皆さんが作るページです。短歌、俳句、川柳などの文芸作品や、どんなことでも結構ですので皆さんのご意見をお気軽にお寄せください。締め切りは毎月10日です。あて先は南国市企画課広報統計係(〒783南国市大浦甲2301)です。

基地「オットロシヤ、これがたまるか」

古谷栄幸(植田)



南国俳壇

手づくりの糺生べたる句座の床
写増の亡母と籠り居たつこの間
加うしと風が育ててから味火
軍鶏ほどの眼光もたず開鶏師
丸太木に支へられ吠く臥竜梅
子等の手の届かぬ高さ内裏難
味に火を炊ら田を打つ男かな
ふくよかな寝釈迦のお顔沙羅双樹
無因の絵解きの僧やものしづか

井上さえ(植の実会)
竹田明代()
大崎雅子()
木戸 節(天狼俳句会)
山川邦子()
中村繁生()
町田郁子(大後波の会)
武田かつ()
中橋 淑()

南国柳壇

春近し小鳥さえずる花いっばい
百才の姉妹をかこむ輪がぬくい
ふきのとうそつと顔だし春をつけ

里改田 下総金子
十市 島田穂子
立田 清岡照子

南国歌壇

当分は帰れないナァー古里の
書見て株鳥話し居るやも
研さし刃が触ると思ひて目覚めれば

大浦 田所志奈
里改田 岡田佳子
前浜 澤田千恵子
領石 唐岩 勇
植野 永野美由
植野 中司愛子

断酒で
明るい家庭を

断酒で
明るい家庭を

このコーナーでは各地区公民館のサークル紹介をしていますが、今回は「高知県断酒友の会」の皆さんを紹介したいと思います。



が月に二回開かれ、夫婦で出席します。当人と家族の方がそれぞれ体験談を発表しあってみることで、また、年に

四、五回研修会が行われ、病院や保健所の先生の講話についての講演を聞きます。

自分が断酒に成功した会員は、今度は、お酒で困っている苦しい家庭を救うためにボランティア活動を行っています。

会員の方たちは「一会のおかげでがんばることができ、一人ではなかなかできない断酒を実行することができました。心明るく円満な家庭生活を毎日営んでいます」と笑顔で話してくれました。

最後に断酒友の会から一言「すべてのアルコールでお困りの方はいつでも友の会にきてください。いっしょにがんばりましょう」

これはなんでしょう



答えについての思い出などをお持ちしています。

しめきり 4月10日

あて先 〒783 南国市大浦甲二三〇一 南国市企画課 親子クイズ係

賞品 正解者の中から抽選で5人に図書券を進呈

◎第10回親子クイズの答えは、おひな様でした。

第10回当選者発表(敬称略)

井上美智子(片山)
土居比出美(十市)
岸本中代(大浦)
井上洋子(福生)

十居美保(十市)
お便りの中から皆さんの思い出の一部を、紹介します。

◆今年も白酒とひなあられを食べました。白酒というのはあまりおいしいものではないので、あられをたくさん食べました。これでは「花よりダンゴ」ですね。

◆七段飾りは出すのも片付けるのもたいへん！出している最中の見張りもまたたいへん！(小さな子供たちがひっくり返すので。)今年はどうしよう出さずじまつたままになりました。おひなさま、ごめんなさい。

◆おだいら様の持っているしやくと、おひな様の持っているおうぎを取りかえた思い出があります。

◆今年は何曜日にも忙しい日が多くて、とうとうひな人形を飾らずじまつて、子供たちにかわいそうでした。

◆私が成人した今では出すこともなく、押し入れの中です。でもいくつになってもひな祭りっていいですね。

◆小学校の低学年のころ、おだいら様やおひな様を選びく拉斯のみんでひな祭りをしたことが思い出されます。ちなみに私は七人官女の一人でした。

高知県断酒友の会は室戸、安芸、山田、南国、高知、須崎の六つの断酒友の会の会員約八十人で構成されており、今年で十一年目を迎えます。

一人で断酒を継続していくのは大変難しいこと。そこで「断酒」という同じ目的のもとに、お酒を飲んで体をこわしたり、一人では断酒することのできなかつた人たちが集まって、みんなで励まし合い助け合って、断酒を実行しているのが「断酒会」です。

活動内容は本部例会が月に一回、各地区の断酒会の集



池知聡くん作「ぼくのロボット」
お気に入りのロボットといっしょに写した写真を見ながら絵をかきました。ぼくの背の高さくらいあって、弟みたいだな。